

ナショナルミニマム研究会

神野直彦

関西学院大学教授

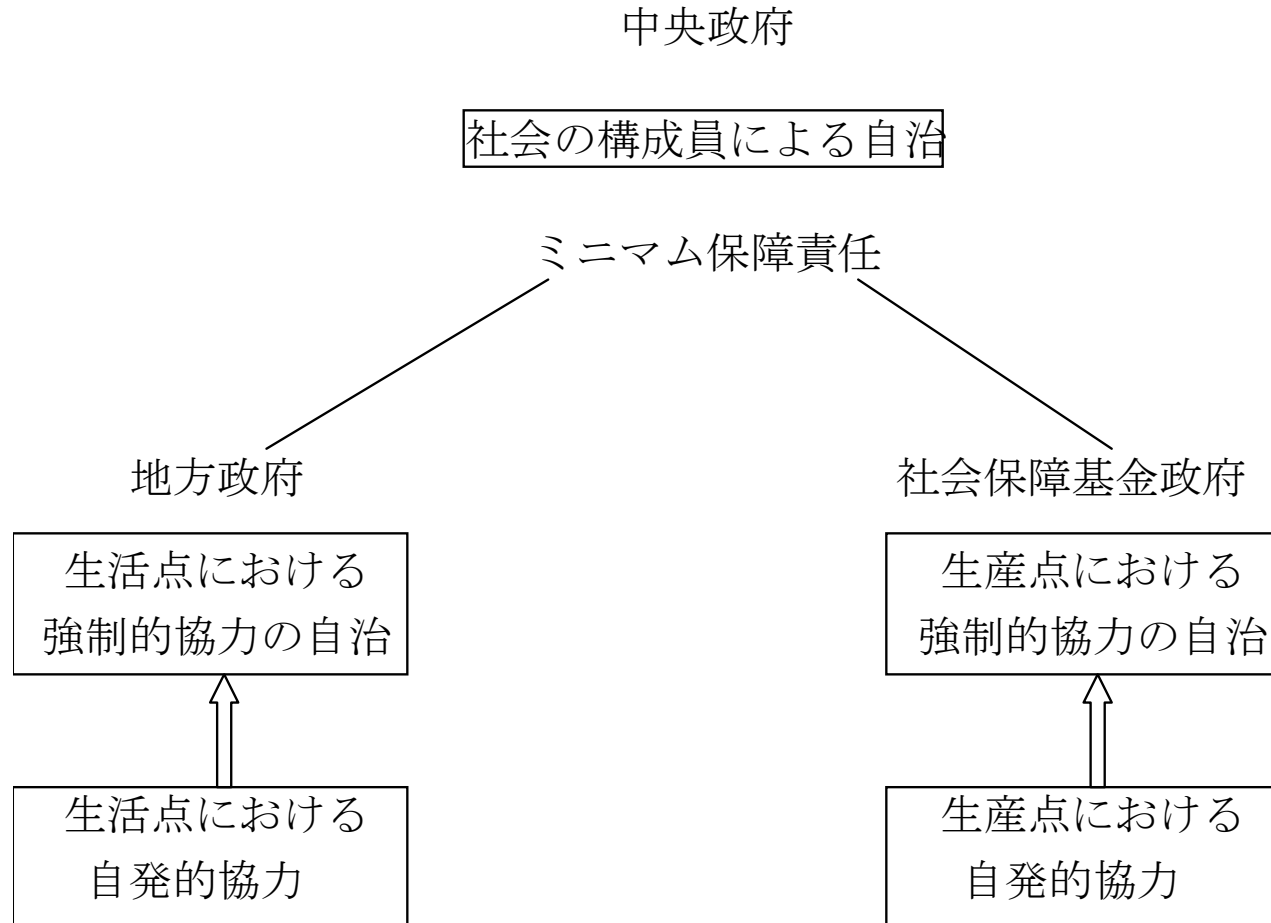
2010年3月23日

ナショナルミニマムのアジェンダ

1. 智将ファビウス (Quintus Fabius Maximus Verrucosus) に学ぶナショナルミニマム
 - (1). 最低生活保障としてのナショナルミニマム ←
フェビアン主義 (Fabianism) を継承した
ベバリッジ (William Beveridge) 報告
 - (2). 最低生活費に加え、共同生活環境を考慮した政策公準としての
ナショナルミニマム ←
「レールム・ノヴァルム (Rerum Novarum)」

2. 政策公準としてのナショナルミニマムと三つの政府体系

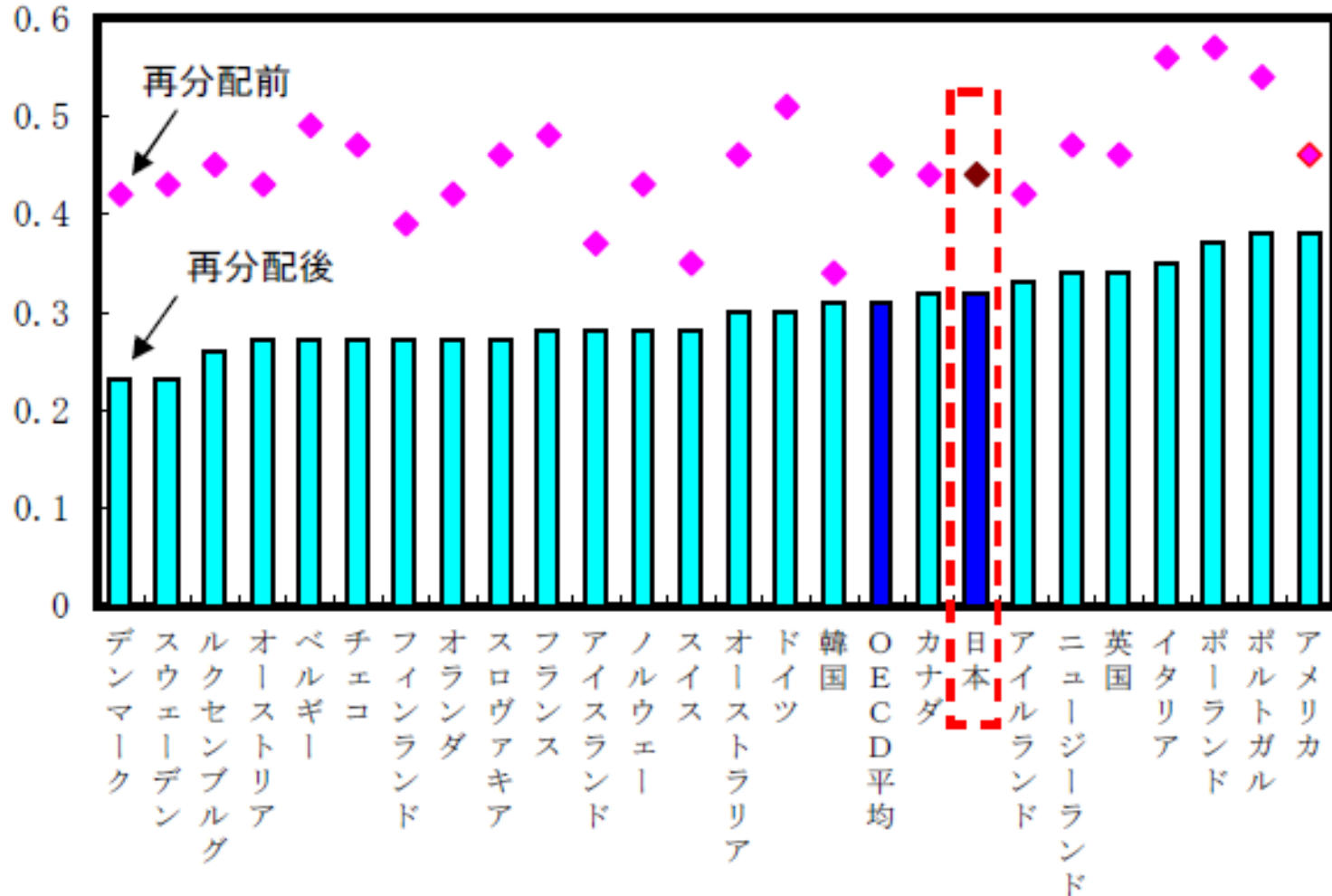
3つの政府体系の概念図



3. 「再分配のパラドックス」

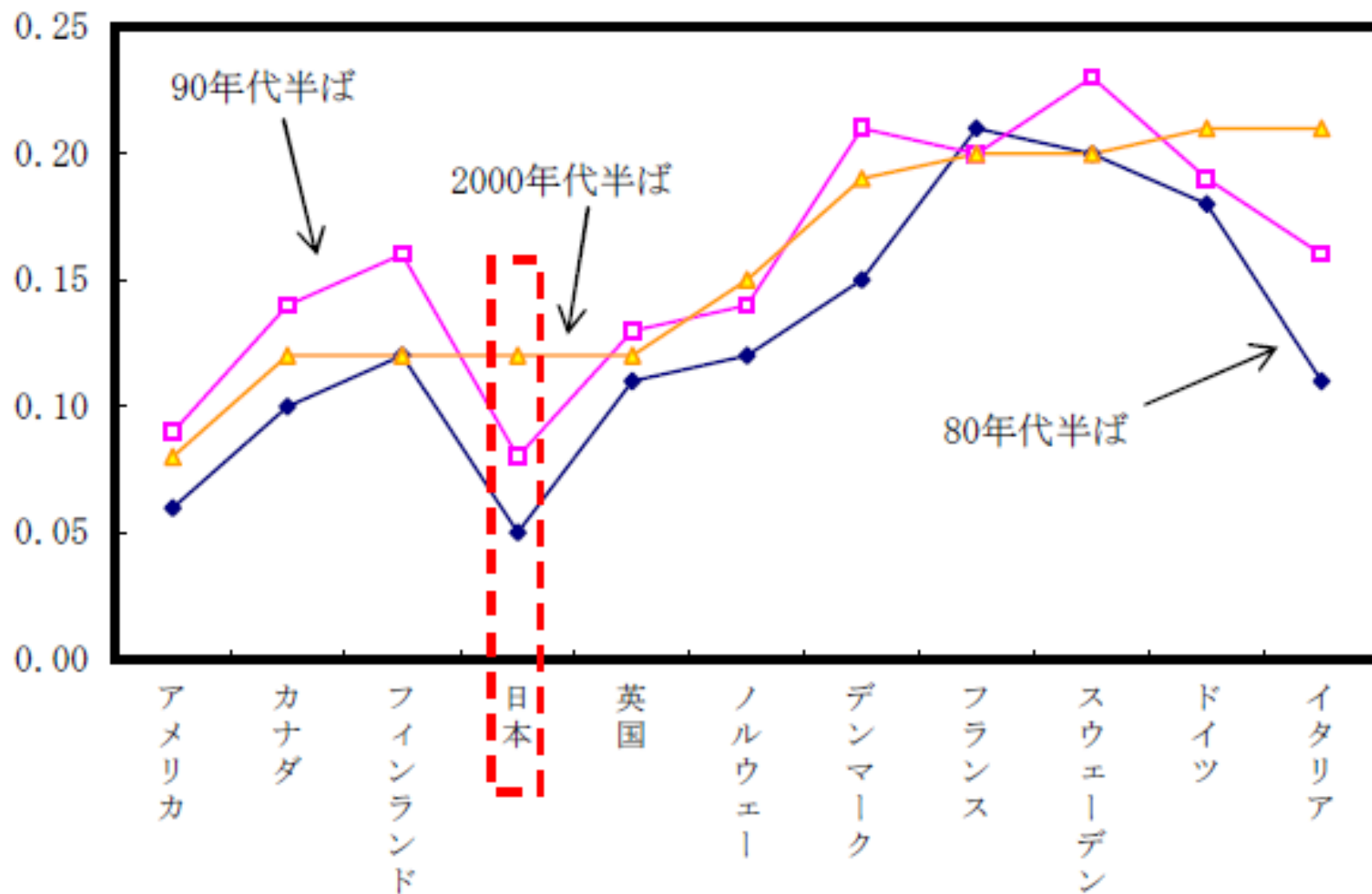
3-1. 小さすぎる再分配国家

(1) 再分配前後のジニ係数 (2000年代半ば)



(出所)平成21年度年次経済財政報告書(内閣府)

(2) 再配分前後のジニ係数改善幅



(出所)平成21年度年次経済財政報告書(内閣府)

3-2. 垂直的再分配より水平的再分配へ

	社会的扶助支出	ジニ係数	相対的貧困率 (90年代半ば)	社会的支出
		90年代半ば		
アメリカ	3.7	0.361	16.7	15.2
イギリス	4.1	0.321	10.9	23.1
スウェーデン	1.5	0.211	3.7	35.3
デンマーク	1.4	0.213	3.8	30.7
ドイツ	2.0	0.280	9.1	26.4
フランス	2.0	0.278	7.5	28.0
日本	0.3	0.295	13.7	11.8

出所 社会的支出、積極的労働市場政策支出は、OECD、Social Expenditure Database、社会的扶助支出は、Tony Eardley, et.al., Social Assistance in OECD Countries: Synthesis Report, Department of Social Security Research Report, No.46, p.35. ジニ係数および相対的貧困率は、OECD、Society at glance: OECD Social Indicators: Raw Data <http://www.oecd.org/dataoecd/34/11/34542691.xls>

(注) 宮本太郎北海道大学教授による作成資料を修正して作成。

4. 現金給付とサービス給付のセットで

- 今、私は、仕事の休暇をとって、お祖母さんのお世話をする権利を使っているところです。

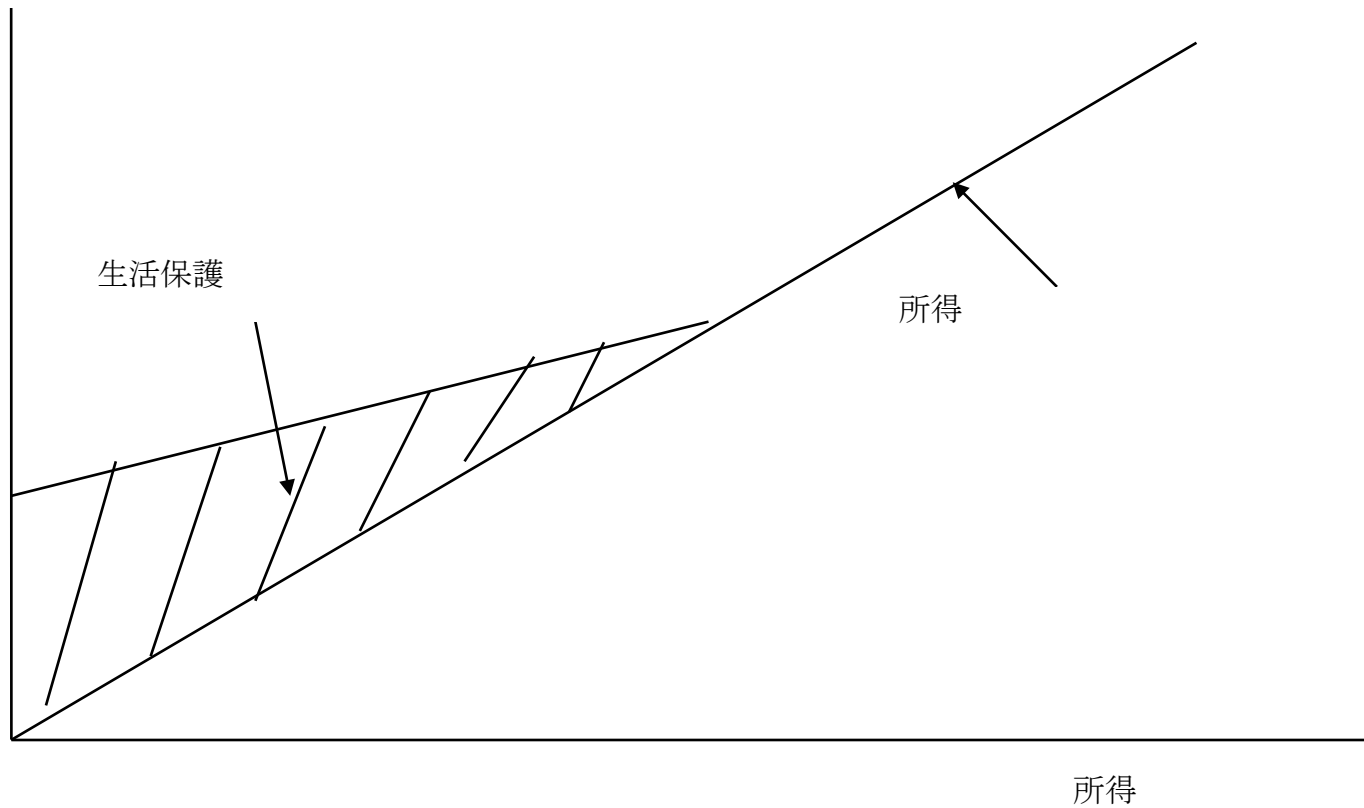
私の収入は、社会保険事務所からのこれまでの給料にみあった保障金。これを「お祖母さんのお金」と言っています。お祖母さんにも私にも、これはありがたいです。（ヴェラ 82歳、コーリン 22歳 親族介護者）

- 私は自分の家で、いろいろな自分の持ち物や思い出に囲まれて、快適に暮らしています。自分でできることは、もう多くはありません。けれども、私の介護をしている職員さんは親切で有能ですし、安全ベルもあるので、自宅に住み続けることができます。それは幸せなことです。（アクセル 82歳 自宅居住）
- 私は、ここで気持ち良く暮らしています。部屋は一つだけでも、キッチンも付いています。綺麗ですし、昔の家から運んだ、私にとって大切な物を置く場所もありますから。シャワーもトイレも付いています。私は、そうしたいときにはよく友達と往き来しています。職員のみなさんは、まるで最高のホテルのように、いつもきちんとして下さるのですよ。（リンネア 82歳 老人ホーム居住）

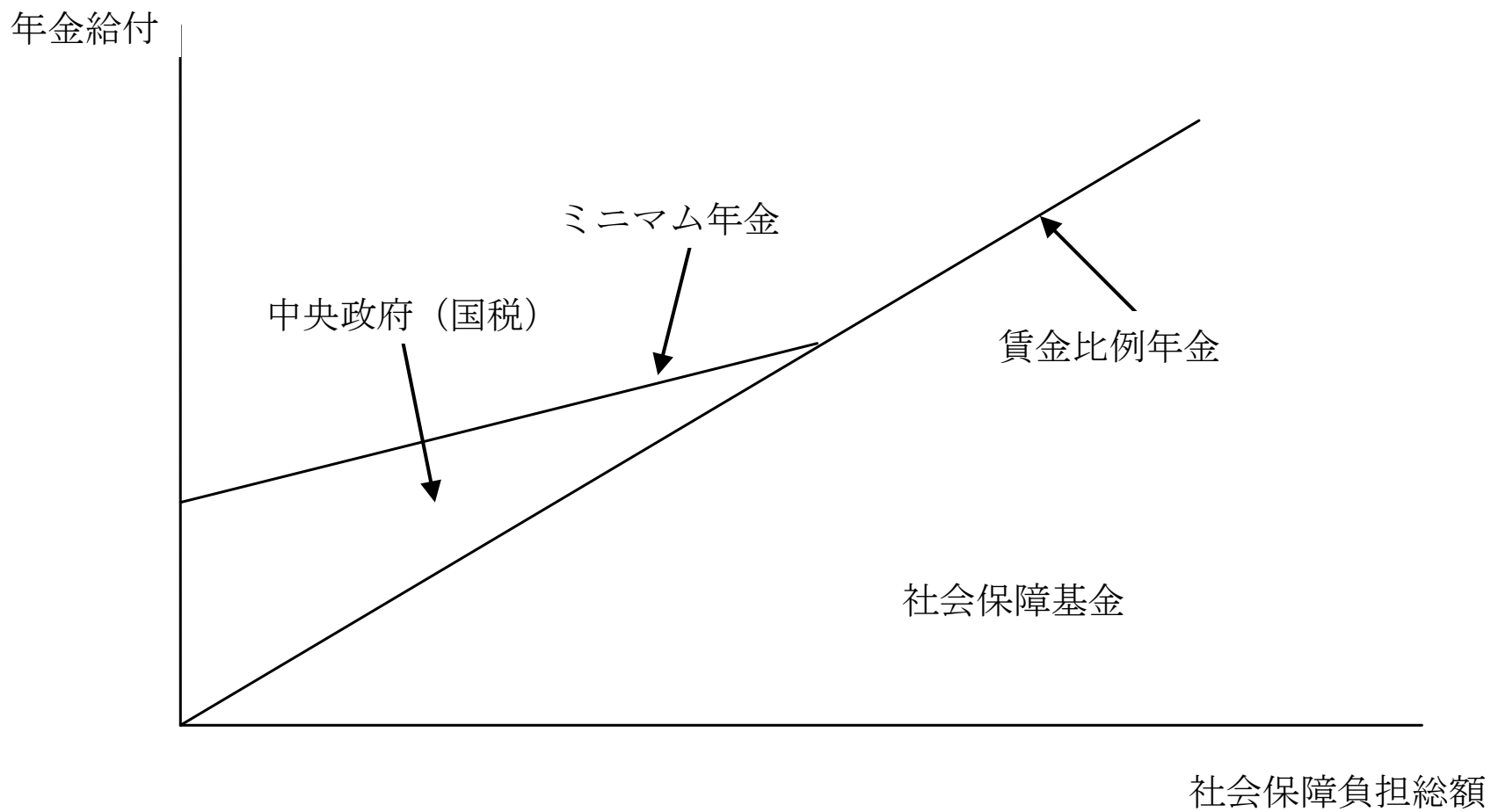
5. 中央政府のナショナルミニマム責任

- 生活保護

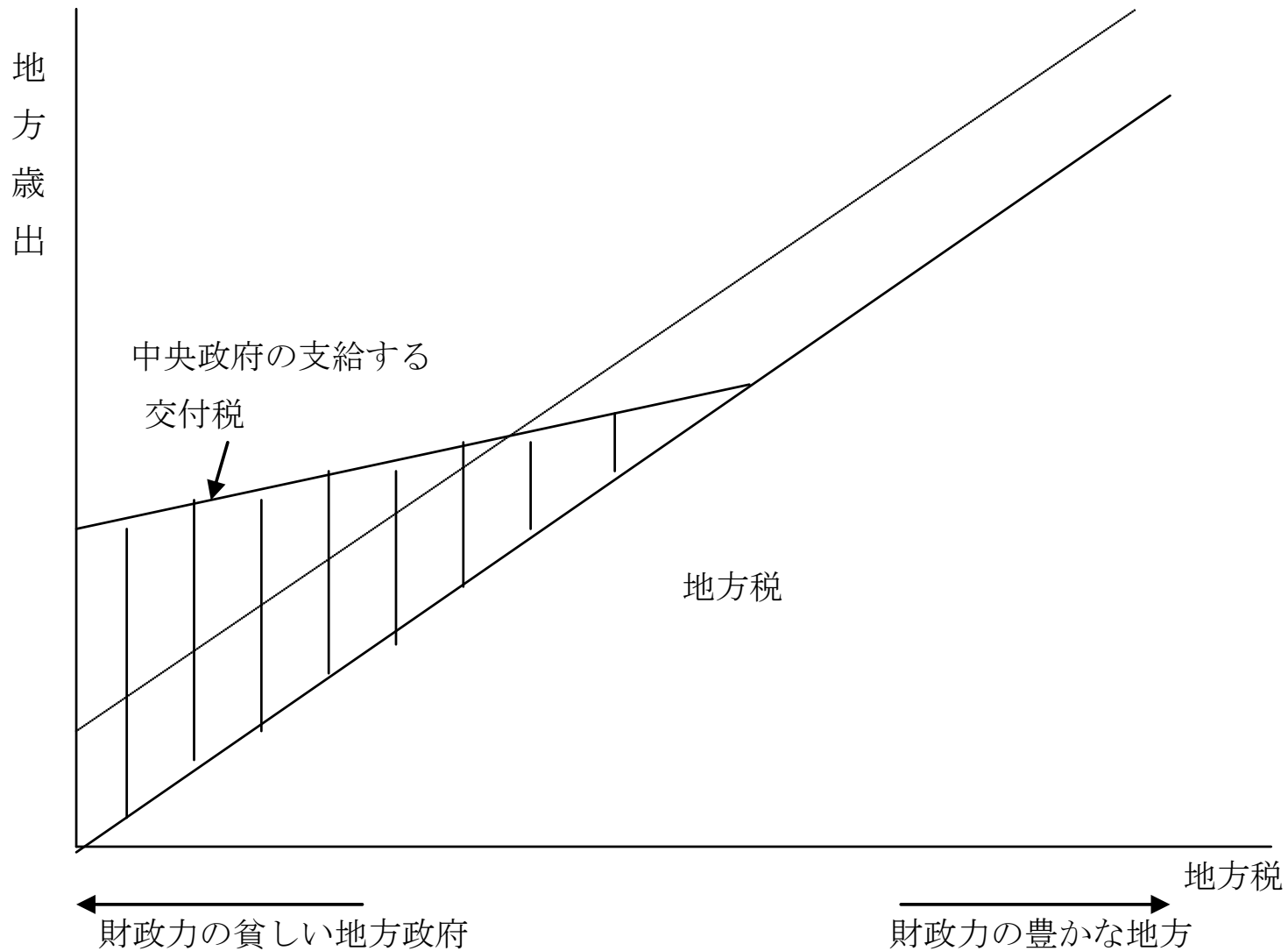
生活保護+所得



• 年金



• 地方公共サービス



6. 予言の自己成就

— 以上 —

<参考資料>

しあわせ度 ～属性による違い～

- しあわせ層は次のグループで少ない傾向にある
「未婚者」「子どもなし」「男性非正規雇用者」「低所得者」「いずれの地域活動にも参加していない」「親世帯が生活費を負担(親と同居)」
- また、年収500万円以上で配偶者がいない層よりも、年収300～500万円で配偶者がいる方がしあわせ層の割合は高い

しあわせ層の割合(属性別)

